

令和7年度第2回優良図書推奨一覧表

番号	対象	図書名・著者名	出版社	発行年月日	規格 頁数 価格	推薦理由(推薦基準)
1	中学生 ～ 高校生	15歳の昆虫図鑑 著／五十嵐 美怜	講談社	2024年 11月12日	19.5× 13.5cm 223頁 1,650円	中学生の蛭子は昆虫が好きで、一人で過ごしていました。様々な悩みを抱えるクラスメイトが彼女の周りに集まりはじめ、蛭子が彼らの個性を昆虫で例えると、彼らは新しい自分を見つけます。自分の新たな魅力に気づくきっかけになる本です。(8)(10)
2	中学生 ～ 高校生	檸檬 作／梶井 基次郎 絵／三永 ワオ	文研出版	2024年 6月30日	19.6× 13.5cm 64頁 1,980円	青年の不安や葛藤、憂鬱、焦りなどの想いが詩的に書かれています。檸檬を手にしてからの転換にホッとします。昭和6年の作品に現代のイラストレーターが、今に生きる青年として描いてあります。(5)(6)
3	中学生 ～ 高校生	あなたの国では 作／小手鞠 るい	さ・え・ら 書房	2024年 12月27日	19.4× 13.6cm 185頁 1,650円	世界各地に住む人々を訪ね歩き、インタビューし老若男女、様々な人が語る言葉から見えてくる課題を共有していく。時には日本の立場を疑問視する意見も投げかけられるなど、本当の国際理解について考えさせられる素晴らしい本である。ぜひいろいろな年代の子どもたちに読んでもらいたい。(4)(5)(7)(9)(10)
4	小学生 (高学年) ～ 高校生	モネと睡蓮 ジヴェルニーの庭の小さなスパイ 文／ヘアリス・フォンタネル 絵／アレクサンドラ・ユアル 訳／松井 文恵	世界 文化社	2024年 10月20日	24.5× 31cm 58頁 3,190円	モネの庭やアトリエを旅するように楽しめる芸術絵本。色彩の美しさと創作への情熱が、自然や芸術に親しむ感性と豊かな情操を育てます。(6)
5	幼児 ～ 小学生 (低学年)	ネコになりたかったクモのルイージ 作／ミシェル・ヌドセン 絵／ケビン・ホクス 訳／福本 友美子	岩崎書店	2024年 1月31日	29.5× 25.5cm 36頁 1,870円	愛情を求め、クモであることを捨ててペットのネコのようにふるまうルイージ。けれど彼の「飼い主」の本心は、「そのままのあなたが好き」というあたたかいものでした。表情豊かなルイージの姿が楽しい、やさしい色彩で描いた大判の絵本。(1)(2)(6)
6	小学生 (高学年) ～ 高校生	6 days 遭難者たち 著／安田 夏菜	講談社	2024年 5月21日	19.5× 13.5cm 267頁 1,650円	極限の遭難体験を通して、自分と向き合い、家族への想い、仲間との絆、命の尊さを見つめ直す一冊。登場人物と共に、読む者の心も成長していける物語です。(1)(4)(10)
7	小学生 (低学年) ～ 中学生	夜明けをまつどうぶつたち 作／ファビオラ・アンチヨレナ 訳／あみの まきこ	NHK出版	2024年 5月25日	26× 28cm 34頁 2,090円	暗い夜の中、森の動物たちは太陽がどこかに隠れていると聞き、朝のひかりを探しにいきますが、明るく輝いているそこにあったのは……。2019年アマゾンの森林大火災を基に作られました。再生への願いがこめられています。(1)(2)
8	中学生 ～ 高校生	はなしをきいて 決戦のスピーチコンテスト 著／マギー・ホーン 訳／三辺 律子	理論社	2024年 5月	19.5× 13.5cm 302頁 1,980円	ミドルスクール2年生のヘイズルは、根暗で友達もいません。目標はスピーチコンテストで優勝することでした。ライバルがSNS上でセクハラされていると知り、その友人と共に立ち向かっていきます。アメリカの中学生事情が興味深く、心の友を得たヘイズルの強さが頼もしい。(1)(4)(8)(10)

番号	対象	図書名・著者名	出版社	発行年月日	規格 頁数 価格	推薦理由(推薦基準)
9	小学生 (低学年) ～ 小学生 (高学年)	ふきのとうずかん 監修／多田 多恵子 編／WILLこども知育研究所	金の星社	2024年 12月	28.7× 21.7cm 80頁 4,620円	日本生まれのふきのとうは、昔から親しまれている植物です。本書では、ふきのとうの花の仕組みから、食べ方、生産者の姿、春の花ずかん、植物の楽しさにまで広く言及してあります。絵と写真により分かりやすく、読者の興味が広がります。(2)(7)(9)
10	中学生 ～ 高校生	移動する民 ノマドのくらし 作／キンチョイ・ラム 監修／八木橋 伸浩 訳／くまがい じゅんこ	玉川大学 出版部	2024年 12月10日	26.5× 21.8cm 72頁 3,740円	人類が定住し始めたのは、1万2千年ほど前からといわれますが、現代もお定住しない民―ノマド―についての大型絵本です。極北、砂漠、猛暑の地、漂海民など7つの文化について歴史、生活、宗教、伝統を踏まえ、たうえで人々の「これから」について考察してあります。(2)(4)(5)
11	小学生 (中学年) ～ 中学生	わたしのカレーな夏休み 著／谷口 雅美	講談社	2024年 6月25日	183.4× 13.6cm 176頁 1,540円	主人公ハルカが出会う花咲町の人々の温かな個性がハルカの成長を支えており、読後はふんわりと気持ちが良い。商店街の特徴や面白み、人情が読みやすい筆致で描かれており、3人の小学生が、人とつながり、困難を喜びとして受け止めながら、誰かを思いカレー作りに奮闘する姿を、多くのスパイスや色合いを想像しながら読むことができる作品である。(1)(3)(9)
12	小学生 (低学年) ～ 小学生 (高学年)	南アフリカのむかしばなし おはなしはどこからきたの？ 文／さくま ゆみこ 絵／保立 葉葉	BL出版	2024年 11月20日	30× 22cm 33頁 1,980円	南アフリカの昔話であるが、日本民話「浦島太郎」を思わせる親しみがある。しかし最後は美しいお話を語る貝がらが贈られてみんなが集って幸せになるという日本民話と全く違う終末となる。国による話の展開の違いを知ることによって世界民話をより広く読んでみようというきっかけになる絵本となろう。(1)(2)(10)
13	小学生 (中学年) ～ 小学生 (高学年)	たい焼き総選挙 作／新井 けいこ 絵／いちろう	あかね 書房	2024年 9月	20.3× 15cm 151頁 1,430円	商店街の象徴でもあり、なじみのあるたい焼きやさんの存続のために、拓都たちは奮闘します。協力して新しいメニュー以外にも商売のしくみや食品ロスについて考えます。店主のアユミさんと拓都たちのお互いを思いやる関係にも心が揺さぶられます。拓都たちとともにわくわくしながら松丸堂の再開を願いました。(1)(3)(4)(9)
14	小学生 (低学年) ～ 小学生 (高学年)	いいわけはつづくよ どこまでも 作／岡田 淳 絵／田中 六大	偕成社	2024年 6月	15× 15cm 142頁 1,320円	軽妙な洒落た関西弁でユーモアあふれる内容と展開で、ほのほのと温かい心になるお話ばかりである。読み進めていくうちに作者の巧妙な豊かな笑いの仕掛けにどんとどとはまっていく。教室の読み聞かせでも大変に効果的でありお薦めである。(1)(8)(10)
15	幼児 ～ 小学生 (低学年)	カレーライスだいすき 文／苅田 澄子 絵／いわさき まゆこ	金の星社	2024年11 月	25× 22cm 32頁 1,540円	カレーライスの作りかたを手順を追って描いた絵本。野菜やお肉の精緻な描写と、野菜を切る音や皮を剥く音、鍋で材料を炒め煮る音のオノマトペがうまくマッチしている。カレーのいいにおいが漂ってくるよう。(1)(6)(10)
16	小学生 (中学年) ～ 小学生 (高学年)	復活！まぼろしの小瀬菜だいこん 文／野泉 マヤ 絵／丹地 陽子	文研出版	2024年 8月30日	19.5× 13.8cm 179頁 1,650円	母の実家で伝統野菜の小瀬菜だいこんと出会い、地域の人々とふれ合いながら伝統を継承しようと奮闘する鈴の姿に心を打たれます。また、小瀬菜だいこんを通して由衣との友達関係がもどりの温かな気持ちになります。(1)(2)(9)
17	小学生 (低学年) ～ 小学生 (高学年)	むかし むかし あるところに 文／竹中 淑子 根岸 貴子 絵／堀川 理万子	徳間 書店	2024年 6月30日	22× 15.5cm 160頁 1,760円	昔から日本に伝わるお話がたっぷり楽しめます。その年代によってお話から感じるものが異なります。親子で読み合い感想を伝え合うのもよいと思います。これからも昔話はずっと語り継がれていってほしいです。(1)(3)(4)

番号	対象	図書名・著者名	出版社	発行年月日	規格 頁数 価格	推薦理由(推薦基準)
18	小学生 (低学年) ～ 小学生 (高学年)	おなじところ ちがうところ 作／新井 洋行 絵／嶽 まいこ	くもん出版	2024年 10月23日	24× 22cm 32頁 1,540円	人と合わせなければという呪縛にとらわれて窮屈な学校生活を送っている人もいるだろうし、時にはそれがいいじめにつながっていくこともあるかもしれない。様々な価値観があることが尊い、素敵なんだと心に芽生えさせてくれる話である。周りの人と自分を見直していくきっかけになる本でもあろう。(1)(10)
19	幼児 ～ 小学生 (高学年)	いつも仲間といっしょ エナガのくらし 作／東郷 なりさ 写真／江口 欣照	文一総合 出版	2024年 10月15日	26.2× 18.6cm 50頁 2,200円	エナガといえば思い出すのが主に北海道に生息するシマエナガ。「エナガだんご」の様子はあまりにもかわいいのだが、これも鳥たちが生きるための知恵です。群れているエナガは子育てを失敗した夫婦を助けたり、鳴き声でいろいろな情報を発信したりと大変、仲間意識の強い鳥です。見た目のかわいらしさから想像もつかないような賢さ、強さに感動しました。(2)(5)(7)
20	小学生 (低学年) ～ 小学生 (高学年)	うみへ やまへ 作／三浦 太郎	偕成社	2024年 7月	28× 23.5cm 38頁 1,650円	「うみへー僕はお父さんの生まれた海辺のまちへいきます」「やまへー私はお母さんの生まれた山の家へいきます」2つのおはなしが絵本の前と後ろから始まります。同じ場所、時間においてもそれぞれの見方が異なるのも面白い。ポップで明快な色彩の絵です。(2)(6)(7)
21	小学生 (中学年) ～ 中学生	国語の授業では教わらない数え方 辞典 著／飯田 朝子	幻冬舎	2024年 5月30日	19× 13cm 119頁 1,540円	見開き1ページでひとつ数え方を取り上げて50音順に紹介している本です。日常でよく使うものからあまり耳にしない数え方までその成り立ちのエピソードを交えて紹介されていて、日本語の美しさを知ることができます。(5)(6)
22	幼児 ～ 小学生 (高学年)	こんなおうちにすみたいな ー和室 はすてき 作／武田 美穂 監修／片山 和俊	ほるぷ 出版	2024年 12月17日	27.1× 21.5cm 40頁 2,750円	畳や縁側の心地よさを絵本で楽しく学びながら、日本の伝統文化を守り継ぐ大切さに気づける一冊。自然や生活とのつながりを考えるきっかけにもなる絵本です。(10)
23	中学生 ～ 高校生	オラレ！タコスクイーン 作／ジェニファー・トーレス 訳／おおつかのりこ	文研 出版	2024年 6月30日	19.5× 13.5cm 208頁 1,760円	外国にルーツをもつステフは、友達や家族との関係に悩みながらも、明るく逞しく成長していきます。多様性を理解し、他者と生きる力を育む一冊です。(10)